

## 謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。本年も、「和を以って、前へ前へ」の精神で前進してまいります。昨年同様のご支援をよろしくお願いたします。



自衛隊愛媛地方協力本部一同

### 年男の抱負

愛媛地本の今年の年男は3人で、それぞれの抱負を語っていたいただきました。残念ながら、年女は該当者がいませんでした。



援護課 一等空尉 宮坂 孝宏  
 昭和54年5月生まれ  
 何かがある  
 すっかり年男ということ忘れていましたが、今年は何かありそうな気がします。予感がするだけで、何があるかは分かりません。  
 「できない理由(言い訳)を考えず、どうやったらできるか」と前向きに物事を捉え、公私共に前年より充実した年にしていきたいです。



総務課 一等陸曹 上田 隆  
 昭和42年12月生まれ  
 年男の抱負は健康第一

愛媛地本勤務6年目、体が基本の自衛官ですが地本勤務で制服の上着が縮み、ベルトがなくてもズボンも落ちない体になり、成人病検診でメタボと言われ改めて健康な体が一番だと思いました。  
 毎日、運動をサボり、飲酒は増え、パソコンを使う時間も多くなり、今では体重増加、体脂肪増加、視力低下等になりましたが、今年、健康な体へ変身していきたいと思っています。



総務課 二等陸曹 村上 敬  
 昭和42年4月生まれ  
 皆さまに感謝

私は今年で4回目の年男となり、誠に心の引きしまる思いでございます。これまで大過なくすごしてこれたのは、ひとえに周りの皆さまのおかげだと思います。  
 今年は、今まで以上に周りの皆さまに感謝して生活し、更に自分を高めていくような生活をしていきたいと思っています。

### 幹部候補生の募集成果の向上を (航空自衛隊幹部候補生学校研修)

11月5日(水)〜7日(金) 来年度以降の幹部候補生募集成果の向上を図るため、広報官の航空自衛隊幹部候補生学校等研修を実施しました。



これは、広報官の自衛官募集に必要知識の向上を図るため。あらゆる研修の場を活用する施策の一環であり、今回は、難関試験のひとつである航空自衛隊幹部候補生に見事合格した女性を担当した広報官(陸上自衛官)が合格者と  
 ともに研修しました。研修では、学校の教育・生活環境の見学は元より、管制塔やラプコン(レーダーで管制する場所)による空地の連携の見学、入校中の学生との懇談、バス移動中の情報交換など多彩な研修科目が盛り込まれ日頃の募集広報において活用している映像やパンフレットの説明では実感できない多くの糧を得たようです。  
 幹部候補生の募集において、受験者は比較的多く確保できているものの、入校者が減少傾向にあり、更に来年度は同種目の募集開始時期が3月へと後倒しとなることから危機感を抱いており、まずは広報官の幹部候補生に関する知識の修得に努めているところです。  
 (募集課 田川)

### カルスポキッズ2014に参加

12月7日(日) 松山市小中学校PTA連合会が主催するカルスポキッズ2014に参加しました。

このイベントは、46の企業等が参加する体験型授業や講習の職場体験学習であり、愛媛県PTA連合会教育振興助成事業・財団設立30周年記念事業で開催されました。本イベントが始まる前から受付では、長蛇の列ができ、小・中学生達の職業に対する関心の高さが感じられました。  
 開会式では、「働く喜びと大切さ・辛さ、また、大きな夢への選択肢として楽しく怪我のないように」と主催者から挨拶があり本イベントが始まりました。  
 各ブースではそれぞれの職業の担当者が小・中学生から様々な仕事の質問や体験中の子供たちに懇話をしていました。  
 また今回アウンサー体験をした小学生が閉会式の司会を実施し、子供たちから感謝の気持ちを感謝状に表して今回参加した企業等の方々に手渡していた。  
 今後も地域のイベントに積極的に参加し効果的な広報活動を実施していきたい。  
 (募集課 廣瀬)

### 祝 昇任

一等陸曹へ  
 新居浜出張所 二等陸曹 岸岡 敏紀  
 平成27年1月1日付

# 護衛艦「さわぎり」松山入港

10月3日(金)から5日(日)の間、護衛艦「さわぎり」の松山寄港を支援しました。

3日(金)防衛協力団 体や松山市民が迎 えるなか、松山港に 入港しました。防 衛協力団体主催 の歓迎式では、愛 媛県隊の友会長 からの入港歓迎 挨拶に引き続き、 式に参加した市 民から花束が贈 呈されました。



あさぎり型護衛艦DD157「さわぎり」



157番目のかわいいお客さま

4日(土)は一般公開が実施され、約1300名の見学者が県内外から訪れました。艦橋内では、司令席・艦長席で記念撮影をし、甲板上では武器や装備品の説明を聞くとともに、「海外にも行く事はありませんか?何日ぐらい航海に出られますか?」などの質問があつた。特に今回は、哨戒機SH-60Jを搭載している一般公開となり、高い注目を浴びていました。また、「さわぎり」の艦番号(DD157)と同じ157番目に乗艦した、かわいい見学者に、艦長から記念品が送られ、その様子が、艦長へのインタビューとともに愛媛CATVで放送されました。

(募集課 菊池)

## 愛媛でも冬用タイヤに交換

11月25日(火)と26日(水)にかけて、官用車の冬用タイヤへの交換作業を実施しました。愛媛県の温暖な気候では、冬季の積雪や凍結とは無縁なイメージがありますが、厳冬の山間部等では30センチ程度降雪があり、冬用タイヤが必要の場合もあります。このため今年も例年どおり、第14後方支援隊第2整備中隊の支援を得て、広報用の車両を中心に地本車両32台中12台に冬用タイヤを装着しました。また、冬用タイヤの配分の無い車両には、タイヤチェーンを準備・点検し、すべての地本車両が冬場へ向けての準備を完了しました。

現在車両無事故走行距離

## 人・地域とのつながりを強化

10月19日(日)、瀬戸内しまのわ2014(開催期間26・3・21)の10・26の一環として開催された「よしうみ秋のバラフェスタ」(今治市吉海町)及び「おおにしフェスタ」(同市大西町)において自衛隊広報コーナーを開設し、広報活動を実施しました。

瀬戸内しまのわ2014は、中四国連絡橋今治・尾道ルート沿いの島々を舞台として訪れる人々との和をつなげよう

と今春から開催されている博覧会。その一翼を担う今治市の募集を担当する今治地域事務所は、種々をまく施策として開催当初から同博覧会の各種イベントへ介入し地域との連携強化を図ってきました。

今回は、主催者側の広告紙にも自衛隊広報コーナーの開設の予告が掲載され、夏休み期間中に同地で開催された艦艇広報に参加して海上自衛官に関心をもった若者や地本の職場体験学習を通じて自衛隊の仕事に興味を持った中学生らが訪れ再会を楽しんでいました。

## 大洲父兄会が「肱川ふれあいまつり」で自衛隊広報に協力

自衛隊父兄会大洲地区協議会(上岡茂会長)は、11月30日(日)「肱川風の博物館」広場で開催された「肱川ふれあいまつり」にてバザーコーナーを開設し自衛隊広報に協力した。

これは、同会が大洲地域から多くの若者を自衛隊へ送り込み、会員を増大させるとともに活動の活性化を図ろうと、大洲地域事務所が開設した自衛隊写真撮影・相談コーナーに接続して実施したものである。

晴天に恵まれた会場は、日頃見慣れない迷彩柄の衣類や戦闘機・戦車のバッジ等に興味をもった多くの家族連れが訪れ、離37,4万kmを達成しており、今後更にその距離を延ばすべく万全の体制を整えています。

冬用タイヤの装着を終え、車両を操縦する広報官からは、「これで冬場でも安心して山間部の広報活動が出来る。」との声がかれました。

今回のタイヤ交換で、積雪や凍結時でも滞ることのない募集業務をしていきたい。

(総務課 上田)

ファイナルとなる「サイクリングしまなみ」にも参加し、人・地域とのつながりを強化しつつ募集成果の拡大を図っています。

(募集課 田川)



おおにしフェスタでの1コマ

試着・試用を楽しみながら購入品を選別する光景が見られた。

同会は、従来から活動が活発で部隊見学による現職隊員の慰労はもとより、愛媛県連や支部(分会)等へ最も多くの会員も送り込むとともに、定期的な懇親会を実施している。また11月3日(月)に県を代表する大河「肱川」河川敷で開催

された「大洲おまつり村」においてもバザーコーナーを開設し、地域の若者の自衛隊への意識付けに協力している。更に冬期における部隊見学の計画の中で、より現職隊員の心より所となるうとしている。

(募集課 田川)

## 各市町で募集相談員委嘱式と定期会議

11月18日(火)自衛官募集重点市町に指定された砥部町を皮切りに愛媛県内20市町における募集相談員委嘱式を開始しました。



父兄会の出展ブース

愛媛県では、全ての市町で首長と地本長の連名委嘱が可能で、委嘱式では、市町側の実施要領に基づき整々と相談員各位

(募集課 田川)

に委嘱状が手渡された。

新規委嘱者から「地域では使われていない『登壇・降壇』『定位置語に厳格な気持ちで委嘱状を受けた。』」市長と地本長本人から委嘱状を手渡されて役目の重さを感じた。などの感想が聞かれ、今後の自衛官募集への協力気運の高まりが窺えた。

会議においては、愛媛地本流「まずは防衛省・自衛隊を取り巻く現状を理解して貰ってから」で開始、募集広報を行うことの重要性を知って頂くとともに、地本がこれから募集する種目に重点をおいて説明した。一方相談員からは、厳しい募集環境のなか「協力者、仲介者等」として役に立ちたいとの声が多く聞かれた。

## 協力団体の第十四旅団武装障害者走応援を支援

12月4日(木)国分台演習場(香川県坂出市)で実施された、平成26年度第14旅団武装障害者走競技会を応援する愛媛県自衛隊協力団体関係者の輸送支援を実施した。

この応援は、愛媛県の自衛隊協力団体が、郷土部隊である松山駐屯地所在の第14特科隊及び第14高射中隊の各種活動を応援・激励する行事の一つであり、毎年参加する熱心な応援者も多い。

前日から続く雨の中での応援となったが、競技会コースを移動しながら熱心な声援を選手達に送っていた。雨により地面がぬかるむ等、障害通過がより困難になる中、競技参加の全隊員が、武装して8箇所の過酷な障害を克服しつつ、4、59km(シコク)のコースを



応援に駆けつけた協力団体のみなさん

き、じ後の連携強化を図っていききたい。

(総務課 後藤)

## 1月~3月のイベント情報

時期	行事名	場所	内容
1月18日(日)	防災フェスティバル	今治市しまなみアースランド	装備品展示 炊出し(14特科)
2月1日(日)	津島しらうお&産業まつり	岩松川おまつり河原	装備品展示 広報ブースの出展
3月7日(土)	愛媛県自衛隊入隊・入校激励会	愛媛県武道館	今年度の入隊・入校者の激励会

## 募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日
予備自衛官補	一般	18才以上34才未満の者	1月8日 ~ 3月24日
	技能	18才以上で国家免許資格等を有する者(資格により53才未満~55才未満の者)	
幹部候補生	一般	22才以上26才未満の者(22才未満で大卒見込含む)(修士課程(見込含)は28才未満)	3月1日 ~ 5月1日
	歯科 薬剤科	専門の大卒(見込含)20才以上30才未満の者(薬剤は20才以上30才未満)	